

## 胆道腫瘍に対する重粒子線治療を受けられや患者さんへ

量子科学技術研究開発機構では、胆道腫瘍に対する粒子線治療症例の後ろ向き集積研究に参加しております。

この研究は、文部科学省・厚生労働省の「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針」により、対象となる患者さんのお一人ずつに直接説明を行った上で同意をいただく代わりに、研究内容の情報を公開することが必要とされております。この研究に関するお問い合わせなどがありましたら、以下の「問い合わせ先：窓口」へご照会ください。

もし、詳しいことをお知りになりたい場合には、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護等に支障がない範囲で、より詳しい計画書や関連資料を閲覧いただくことができます。また、個人情報保護法に基づき開示・利用停止等の手続き等を希望される場合にはお申し出ください。

[研究課題名] 胆道腫瘍に対する粒子線治療症例の後ろ向き集積研究

[実施期間] 許可日～2023年12月31日

[研究機関] 量子科学技術研究開発機構 量子生命・医学部門 QST病院 治療診断部

[研究責任者] 辻 比呂志

[協力/共同研究機関] 別紙研究組織参照

これら外部機関に個人を識別できる情報が提供されることはありません

[研究の目的] 2000年4月から2019年12月までの期間に胆道腫瘍に対して粒子線治療を受けた患者さんの過去のデータを多施設データとして登録・解析し、治療効果、有害事象等についての実態を把握することを目的としています。

[研究の方法・データの利用方法]

### ●対象となる方々

2000年4月1日～2019年12月31日に胆道腫瘍に対して重粒子線治療を受けた20歳以上の方

### ●利用する情報及び利用方法

患者さんの診療録（カルテ）より情報収集を行います。年齢、性別、治療時の病態（個数、サイズなど）、粒子線治療の内容（治療個数、総線量、分割回数、併用療法など）、重粒子線治療後の情報（治療効果、有害事象、後治療情報、再発の有無、生死など）などを利用します。

[個人情報の取り扱い]

集めた情報は、匿名化（個人が特定できないように情報を加工）して、事務局（京都府立医科大学 放射線医学教室）に提供され、事務局で収集したデータの解析が行われます。新たな質問や検査はありません。国立研究開発法人量子科学技術研究開発機構個人情報保護規程に従い、資料の保管管理及び利用等に関する措置を行います。

この研究にご自分のデータを使ってほしくない方（又は代理人の方）は、2020年12月31日までに下記窓口にお申し出くださるようお願い致します。この期間を過ぎると個人識別できない情報は取り除けなくなる可能性があります。ご自分のデータの使用をお断りになっても、不利益を受けることはありません。

[問い合わせ先：窓口]

千葉県千葉市稲毛区穴川4-9-1

国立研究開発法人 量子科学技術研究開発機構 量子生命・医学部門

QST病院 若月 優 電話：043-206-3306（平日9:00～17:00）



## 研究組織

京都府立医科大学放射線医学教室を研究事務局として、以下の組織で研究が行われます。

### 研究責任者

京都府立医科大学・次世代ホウ素中性子補足療法研究講座 山崎 秀哉

### 共同研究機関

No.	研究機関	診療科名	研究責任者	職名
1	北海道大学大学院医学研究院放射線科学分野放射線治療学教室	放射線治療科	青山 英史	教授
2	脳神経疾患研究所附属南東北がん陽子線治療センター	放射線治療科	村上 昌雄	センター長
3	筑波大学附属病院	放射線腫瘍科	櫻井 英幸	教授
4	国立がん研究センター東病院	放射線治療科	秋元 哲夫	科長
5	相澤病院	放射線治療科	荒屋 正幸	センター長
6	静岡県立静岡がんセンター	陽子線治療科	村山 重行	科部長
7	名古屋市立西部医療センター/名古屋陽子線治療センター	陽子線治療科	荻野 浩幸	センター長
8	福井県立病院	陽子線がん治療センター	玉村 裕保	センター長
9	兵庫県立粒子線医療センター	放射線科	沖本 智昭	院長
10	メディポリス国際陽子線治療センター	放射線科	荻野 尚	センター長
11	津山中央病院	放射線科	脇 隆博	部長
12	札幌禎心会病院	放射線治療科	晴山 雅人	センター長
13	兵庫県立粒子線医療センター	附属神戸陽子線センター	副島 俊典	センター長
14	高清会 高井病院	陽子線治療センター	井上 和也	副センター長
15	北海道大野記念病院	札幌高機能放射線治療センター	岸 和史	センター長
16	京都府立医科大学附属病院	永守記念最先端がん治療研究センター	山崎 秀哉	特任教授
17	i-ROCK (アイロック) 神奈川県立がんセンター	放射線治療科	加藤 弘之	科部長
18	量子科学技術研究開発機構	QST病院	辻 比呂志	病院長
19	群馬大学	重粒子線医学センター	大野 達也	教授
20	大阪重粒子線センター		茶谷 正史 林 和彦	副センター長